

KASUGA

輝き ふれあい 安らぎの都市

市報 **かすか**

平成18年

5/

1

No.828



スリランカデーイン九州

C O N T E N T S

22	21	20	14	13	11	10
まちのニュース	曇りのち晴れ	あそぼく児童センター	情報ひろば	トピックス	市からのお知らせ	いきいきルーム

特集

輝きふれあい
安らぎの都市

第1章 施政方針
第2章 予算

ま あ い ち ま の 都 市 が 輝 き あ ら ま る か す が

3月定例市議会において、

井上市長が「平成18年度施政方針」を表明しました。

また、これを踏まえて編成した予算も確定しました。

本年度どのような方針で市政に取り組んでいくのか、

そして、大切な税金はどのように使われるのか、

みなさんにお知らせします。

第1章 施政方針 ～市民が真ん中「協働のまちづくり」～

平成18年度施政方針

これからのまちづくりは、市民の皆さんに「住んでよかった」「住み続けたい」と実感していただけるものとなることが重要と考えます。皆さんが日々の生活の中で積極的にまちづくりに参加し、行政と協働してさまざまな課題に取り組んでいくことが出来れば、理想的なまちづくりの実現に近づけるものと確信しております。

そのためには、市民が真ん中「の」行政を推進し、職員はもちろん、私自身が皆さんと一体となって市政運営に取り組んでいく所存です。

また、現在の厳しい財政状況において、財政の健全化は本市の最大の政策



課題であり、その実現に向けても、引き続き鋭意努力してまいります。

これらのことを踏まえ、本年度の重点施策を、総合計画に沿って紹介いたします。

春日市長 井上澄和

ひと 活力にあふれる

〈総事業費 27億4,200万円〉

市民活動の推進

1億7,390万円

「春日まちづくり支援センター」ぶどうの庭」の運営団体や関係団体との連携を密にしながら、市民活動団体の育成・支援に努めます。

【主な事業】

社会教育施設整備事業費(6,286万円)

生涯学習の充実

4億3,480万円

生涯学習によるまちづくり市民運動を積極的にバックアップするため、学びの機会の拡充や

人権の尊重

1,310万円

「春日市人権を尊ぶまちづくり

条例」や「人権教育及び人権啓発推進春日市実施計画」に基づき、人権教育や啓発の推進に努め、人権を尊重する社会の実現を目指します。

【主な事業】

人権啓発事業費(1,123万円)

男女共同参画社会の実現

290万円

男女があらゆる社会活動に共に参画し、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現のために策定された「春日市男女共同参画プラン」の推進を図り、その実効性を高めるため、春日市男女共同参画を推進する条例」の制定準備を進めます。

【主な事業】

女性相談事業費(88万円)

文化振興

6,160万円

「春日市文化振興マスタープラン」の重点プロジェクト「春日市文化人」、「春日市文化百選」の審査と登録を行い、新しい市民文化の創造に向けて努めます。

芸術文化の活動拠点である春日市ふれあい文化センターにおいて、「弥生の里音楽祭」、「音楽の玉手箱」など、より多くの市民に親しまれる事業を行い、その内



容の充実に努めます。

【主な事業】

ふれあい文化センター鑑賞事業費(2,259万円)

文化財保護

1億3,570万円

国指定史跡「須玖岡本遺跡」などの用地取得を計画的に進めます。

「奴国の丘歴史資料館」を中心に、各種テーマに応じた企画展を開催するとともに、人材育成事業、市民参加型事業の推進を図り、文化財保護意識の向上に向けた啓発などに努めます。

【主な事業】

須玖岡本遺跡施設整備事業費(2,588万円)

スポーツ・レクリエーションの振興

2億3,940万円

「春日市スポーツ振興基本計画」に基づき、子どもから高齢者まで、市民の誰もがいつでも、どこでも、いつまでも「スポーツに親しむことができる」生涯スポーツ社会の実現に向けて、取り組みます。

教育の充実

16億8,020万円

各学校の主体性や創造性を発揮した特色ある学校づくり、開かれた学校づくりを積極的に推進します。

地域運営学校の推進・充実に努めます。

本市にとつてあるべき少人数学級編成の研究・検討を行います。各学校の安全確保体制の見直し

を進め、一部の学校で進められている、子どもの安全を守る校区連絡会議などの取り組みの強化・拡大を図っていきます。

児童や生徒の増加に対応した特別教室や普通教室、図書室などの計画的な整備を進め、よりよい学習環境の向上を図ります。

小・中学校区を単位に、学校と家庭、地域が互いに連携・協力し、それぞれの地域の教育力を活かして、青少年健全育成のための環境づくりに努めます。

市民の旺盛な学習意欲に対応するため、社会教育関係団体の活動の支援と、これらの団体との連携の充実を図りながら、社会教育行政の推進と振興に努めます。

【主な事業】

春日原小学校施設整備事業費（1億4,150万円）

障害者支援

9億9,920万円

障害のある人が、地域で普通に暮らせるまちづくりを目指して、「春日市障害福祉計画」を策定します。

【主な事業】

心身障害者福祉事務費（2,201万円）

子育て支援

30億8,800万円

多様な保育需要に対応するため、休日保育・延長保育・障害児保育・一時保育・病後児保育などを充実させ、就労と子育ての両立を支援します。

市西南地区の住民の皆さんから



強い要望が出されていた「児童センター」の設置について、本年度、その建設準備に向けての設計業務などに着手します。

「放課後児童クラブ」については、春日南小学校の「さくらクラブ」の増築を行い、大規模化に対応した施設整備の充実に努めます。

健康づくり支援

2億9,630万円

「いきいき春日21健康づくり支援計画」に基づき、生活習慣病予防と介護予防を柱に、「運動」「栄養」の重点目標の達成に向けて、市民と連携して事業を推進します。

65歳以上の高齢者を対象とした「介護予防検診」や、虚弱高齢者が要支援・要介護状態にならないよう「運動機能向上」「栄養改善」「口腔機能の向上」の介護予防事業を新たに展開します。

【主な事業】

予防接種費 1億4,200万円（

くらし 互いに支え合う

〈総事業費354億4,200万円〉

高齢者支援

217億8,300万円

高齢者が、住み慣れた地域で生活し続けられるよう、高齢者の心身の健康維持や保健・福祉医

療の向上、生活の安定のための援助、支援を行います。

高齢者の援助、支援を総合的・包括的に行い、地域包括支援センターを設置します。

【主な事業】

老人福祉施設管理費 4,025

地域福祉の推進

1億2,910万円

「地域福祉市民実践計画」を策定し、また、春日市社会福祉協議会が策定する「地域福祉活動計画」と連動させて、地域福祉を積極的に推進します。

～第1章 施政方針～

問い合わせ先 行政管理課
(584)1111
☎(584)1145



環境との共生

63億50万円

「ごみの減量化や省エネルギー対策、リサイクルの推進などを、市民レベルで積極的に取り組んでいってもらうため、今後、環境基本計画」に基づき、各種行動計画のより一層の推進を図ります。ごみの排出抑制や、費用負担の公平性の確保、リサイクル推進のため、4月から家庭ごみの処理費用の有料化をスタートしました。

生ごみ減量化の一環として、コンポスト(生ごみ処理容器)購入補助制度に加え、電動生ごみ処理機の購入費用補助制度を創設しました。ごみ焼却処理施設「福岡市南部工場」のあり方については、「福岡市圏南部環境行政推進連絡協議会」で十分検討・研究します。

【主な事業】

有機資源(生ごみ)地域循環システム研究費(824万円)

防犯防災体制の充実

10億2480万円

犯罪から市民を守るため、防犯情報メールや、ついで隊「事業を拡充し、防犯教室」など各地区で開催される取り組みへの支援にも努めます。

地域住民や警察などの連携を深め、犯罪の未然防止に向けて取り組みます。

「春日市地域防災計画」をよりよいものに見直し、市民一人ひとりがより安心して暮らせるまちづくりを目指します。

「自分たちのまちは、自分たちで守る」という災害時の地域の体

制づくりを、さらに充実させます。

「国民保護法」に基づき、「春日市国民保護計画」を策定し、有事に備えての危機管理意識の啓発に努めます。

雨水計画の見直しや総合的な治水対策を検討し、実施していきます。

【主な事業】

国民保護法総務事務費(103万円)

生活用水の確保

8620万円

水の安定的な供給を確保するた

め、「春日那珂川水道企業団」や福岡地区水道企業団と連携して、水資源の確保に努めるとともに、市民の節水意識の向上を促進し、節水都市の構築に努めます。

【主な事業】

福岡地区水道企業団出資金(6739万円)



まち 快適でやさしい

〈総事業費20億6200万円〉

土地利用

「春日市地区街づくり条例」に基づき、市民が行う地区まちづくりの活動に対する支援に努めます。

市街地整備

6億9270万円

「西鉄天神大牟田線連続立体交差事業」は、関係団体と連携し、平成26年度の完成を目指します。

【主な事業】

春日市営住宅整備基金積立金(4000万円)

「西鉄春日原駅周辺まちづくり事業」は、連続立体交差事業の進行状況に合わせ、側道の用地取得や春日原駅前線の整備を図ります。

地籍調査事業として、各土地の調査・測量を行い、登記簿および地籍図の整備を進め、この調査結果に基づき、町界町名地番整備事業を行います。

交通体系の整備

6億50万円

コミュニティバスやよい」導入当初からの課題となっている、須玖北地区の空白地解消に向けて、予定ルートとなる市道の拡幅事業など、路線変更のための条件整備を進めます。

那珂川宇美線や福岡筑紫野線の、慢性化している交通渋滞の早期解消と歩行者の安全確保のため、今後も整備の促進を県に求めます。

「大土居下の原線整備事業」の早期完了を目指し、事業の促進に努めます。

一般道路の側溝整備や、バリアフリーに配慮した歩道整備などを行い、今後も、人にやさしい快適で安全な道路づくりを進めま

【主な事業】

コミュニティバス事業費(9,189万円)

憩いの空間整備

3億8550万円

「弥生の森特別緑地保全地区」の用地取得を行い、市民の憩いの空間としての緑地保全に努めていきます。また、「春日の杜」についても同様に、緑地の保全に努めます。

より多くの市民の参加を求めて、地域住民と行政との協働で管理する「自主管理公園」の拡大に努めます。

【主な事業】

春日の森特別緑地保全地区整備事業費(763万円)

商工業振興・農業支援

3億7640万円

事業資金融資制度による商工業者の経営安定化に向けた支援や、地域の元気な商店街づくり事業などを通じて、活力ある商店街の形成と商工業の振興に努めます。

消費生活相談の一層の充実と情報の提供に努めます。

自然環境の保全と良好な景観の形成、文化の伝承など、多面的機能を持つ農地の保全に努めます。

【主な事業】

商工業振興対策費(2277万円)



計画の実現に向けて

〈総事業費87億2000万円〉

行財政運営に努めます。

【主な事業】

市税徴収事務費(4410万円)

協働

6590万円

市民による主体的なまちづくりの活動を支援します。また、さらに連携を深め、地域の実情にあったまちづくりを目指します。

【主な事業】

市政広報費(3510万円)

経営

45億2650万円

これまでに進めてきた行政改革を継続して行い、効果的・効率的な

広域

6080万円

高度化・多様化する行政需要に対応していくため、近隣市町と協力・連携し、広域的事業を進めます。

【主な事業】

筑紫野・春日・筑前筑慈苑施設組合負担金(6067万円)



～第2章 予算～

問い合わせ先 財政課
(584)1111
☎(584)1145

第2章 予算
～3年連続の「緊縮型」～

平成18年度の予算が決まりました。
一般会計の予算総額は、256億5,400万円。前年度の当初の予算に比べ、8.7%の減です。
5つの特別会計の予算総額は、196億5,000万円。前年度に比べ、5.5%増となりました。
景気回復が見込まれる中、国の「三位一体改革」などにより、地方への歳出抑制が図られているため、厳しい財政事情となっております。このため、各種事務事業全般にわたり、見直しを行いながら、予算編成を行いました。
今後でも限られた財源を有効に活用し、できる限り市民サービスが低下しないよう配慮しながら、健全な財政の運営に努めます。
なお、より詳しい内容は、市役所2階情報公開コーナーや図書館にある平成18年度の予算書をご覧ください。

平成18年度予算

区分	予算総額		対前年度		
	18年度	17年度	増減額	増減率	
一般会計	256億5,432万8,000円	280億9,564万5,000円	24億4,131万7,000円	8.7%	
特別会計	国民健康保険事業特別会計 (国民健康保険運営のための会計)	90億6,395万円	83億1,359万円	7億5,036万円	9.0%
	老人保健医療事業特別会計 (老人医療費給付のための会計)	70億4,300万8,000円	67億6,369万1,000円	2億7,931万7,000円	4.1%
	介護保険事業特別会計 (介護保険運営のための会計)	35億2,333万4,000円	32億1,745万8,000円	3億587万6,000円	9.5%
	都市開発資金事業特別会計 (西鉄春日原駅周辺整備の公共用地先行取得のための会計)	0円	3億1,322万1,000円	3億1,322万1,000円	100%
	駐車場事業特別会計 (籠神池駐車場の管理・運営のための会計)	1,655万円	1,759万円	104万円	5.9%
	土地取得事業特別会計 (公共用地先行取得事業のための会計)	320万7,000円	320万7,000円	0円	0%
下水道事業会計 (下水道の管理・運営のための企業会計)	収入	31億52万7,000円	30億1,944万6,000円	8,108万1,000円	2.7%
	支出	36億6,260万円	36億4,741万2,000円	1,518万8,000円	0.4%
全会計合計	収入	484億490万4,000円	497億4,384万8,000円	13億3,894万4,000円	2.7%
	支出	489億6,697万7,000円	503億7,181万4,000円	14億483万7,000円	2.8%

「都市開発資金事業特別会計」は、平成13年度～17年度(5年間)の借入金の返済が終了したため、18年度の予算はありません。

一般会計を見てみましょう

一般会計歳入 256億5,400万円

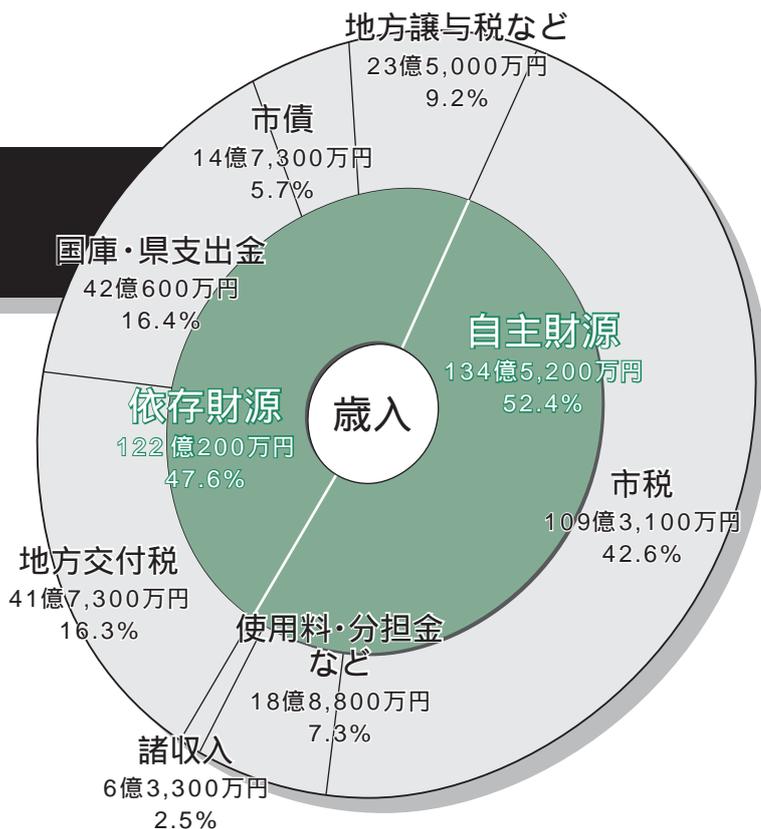
「市税」のうち、個人市民税と法人市民税は景気の緩やかな回復により増額を、固定資産税は土地の評価額が下がったりしたため減額を見込んでいます。市税全体では、前年度と比べて2.3%増の109億3,100万円としています。

「地方交付税」は、国の三位一体改革などにより前年度と比べて16.2%減の41億7,300万円を見込んでいます。

「国庫支出金」は、国の補助負担金の見直しにより、前年度と比べて20.5%減の31億5,300万円を見込んでいます。

「市債」は、白水小学校の建設が終わったことにより、前年度と比べて35.8%減の14億7,300万円となっています。

「地方譲与税など」は、国の税源移譲の関係で、前年度と比べて57.5%増の9億7,200万円を見込んでいます。この増は、所得譲与税が3億5,200万円増となるためです。



ワンポイント用語解説

【歳出・性質別】

さいしゅつ・せいしつ・へつ
経済的性質によって区分する分類方法。財政の構造上の健全性や弾力性を判断するのに用いる。

【歳出・目的別】

さいしゅつ・もくてき・へつ
行政目的に従った、事業別の分類方法。行政サービスの水準や行政上の特色を知るのに用いる。

【自主財源】

じしゅ・ざいげん
市民税や固定資産税のように市が自主的に得ることができお金。この割合が高いほど、市の自主性と安定性が確保できる。

【依存財源】

いぞん・ざいげん
国や県から交付されたお金や、銀行からの借入金のこと。主に、国や県からの交付税や補助負担金。

【義務的経費】

ぎむてき・けいひ
市が運営していくために必ず支払わなければならないお金。歳出に占めるこの経費の割合が低いほど、自由に使えるお金が多いということ。この中には、生活保護費や児童手当、高齢者医療、乳幼児医療などに使う「扶助費」がある。

【投資的経費】

とくしてき・けいひ
施設や道路など将来に残すもののために使うお金。

～第2章 予算～

問い合わせ先 財政課
(584)1111
☎(584)1145

一般会計歳出

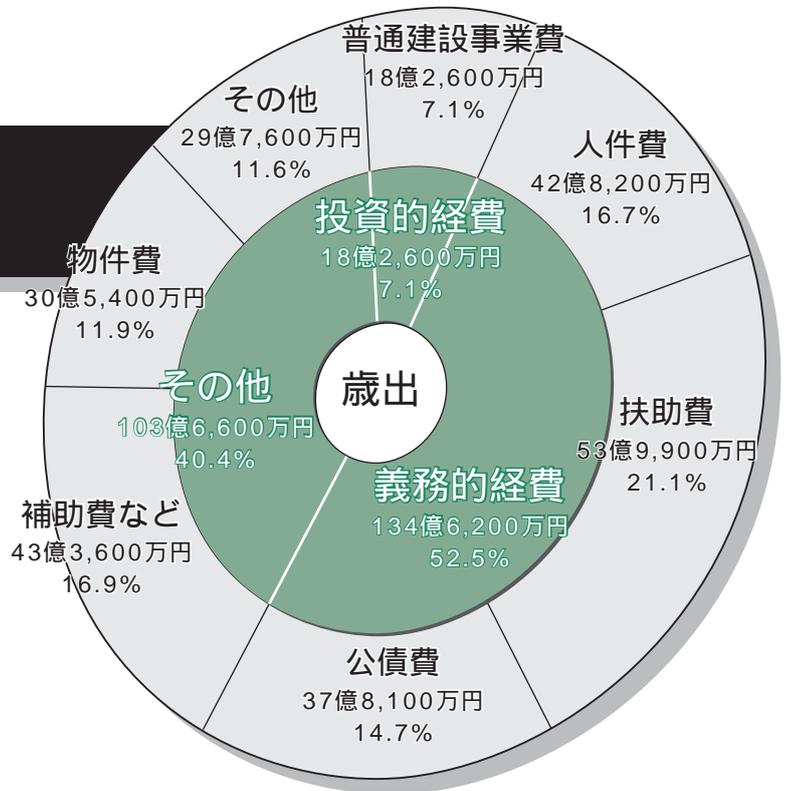
256億5,400万円

性質別に見ると...

「物件費」は、前年度と比べて5.7%増の30億5,400万円となりました。ふれあい文化センターを直営にしたため、性質別計上の変更により、約2億9,700万円が加算されたことによるものです。これを除くと、前年度と比べて4.6%減となり、経常的な経費の3%の縮減目標を立てて見直しを行った効果が表れました。

「普通建設事業費」は、白水小学校建設が終了したことにより前年度と比べて51.9%大幅減の18億2,600万円を見込んでいます。

「その他」のうち、国民健康保険事業・老人保健医療事業・介護保険事業の各特別会計などへの繰出金は、医療費の増により、対前年度比2.5%増の21億6,700万円となりました。

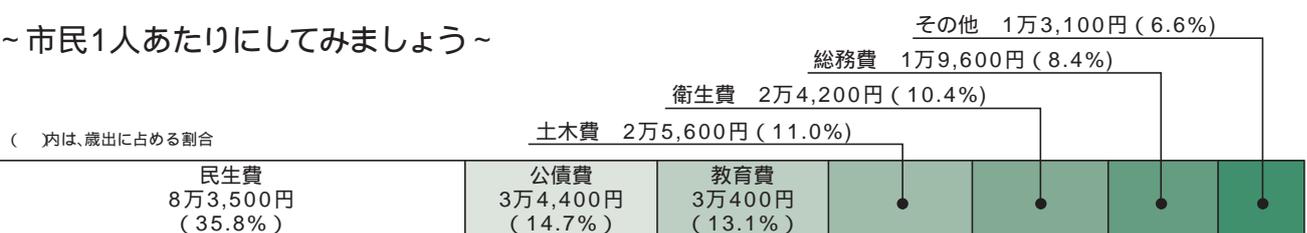


目的別に見ると...

歳出を使う目的ごとに見てみると、次の7項目に区分されます。予算などは、これを基準に編成します。

民生費 91億8,700万円 児童や高齢者、障害者などへの社会福祉事業に 	公債費 37億8,100万円 市の借入金の返済に 	教育費 33億4,800万円 小・中学校や公民館、体育施設などの管理・運営や建設に 
土木費 28億1,400万円 道路や橋、河川、公園、市営住宅などの維持・管理や建設に 	衛生費 26億6,200万円 健康診断や予防接種などの保健事業、ゴミ・し尿処理に 	総務費 21億5,600万円 市の一般事務経費やまちづくり(企画)などに 
		その他 17億600万円 議会費、労働費、農林水産業費、商工費、消防費、災害復旧費などに 

～市民1人あたりにしてみよう～



いきいきルームで からだ元気!



年間延べ1万9,000人が利用しているいきいきルーム。
4月から、より使いやすい施設に生まれ変わりました。
今後は、市民の皆さんが健康づくりのための具体的な方法を学び、
そして実践していけるよう、支援していきます。

利用できる人

市内に居住または通勤する20歳以上の人なら、誰でも利用できます。ただし、加療中の方は、医師の運動許可が得られる人に限ります。

健康運動指導士が、一人ひとりに合った運動方法を指導しますので、「運動方法がわからない」という人や「1人での運動は不安だ」という人も、安心して利用してください。

どんな運動ができるの?

いきいきルームでは、「運動機器を使ったトレーニング」と「集団で行う運動指導トレーニング」ができます。

運動機器を使ったトレーニング

自転車エルゴメーター トレッドミル ステップマシン
レッグプレスなど

運動指導トレーニング

ストレッチ体操 筋力向上体操 リズム・バランス体操

定期的に利用「いきいき会員」

健康運動指導士のアドバイスを受けながら、定期的に継続して運動したい人は、「いきいき会員」がおすすめです。

この会員になるには、会員になるための講習(計4回)の受講が必要です。希望者は事前に申し込んでください。

講習日 65歳未満 金曜日または土曜日

65歳以上 火曜日または水曜日

詳しい日程は、申し込みの時に確認してください。

講習内容

運動講義 体力測定 ストレッチ体操 簡易健康度測定
ステップ台運動 筋トレ体操 ルーム利用説明や体験
講習参加費(4回券) 1,000円

気軽に利用「フリー会員」

「ちょっと試しに利用してみたい」という人や、「自分で気軽に運動したい」という人のためのコースです。ただし、いきいき会員の利用が優先になりますので、利用の際は、事前に利用状況などを確認してください。

虚弱傾向の人などは・・・

現在、虚弱傾向の人や、軽度のうつ・認知症状がある人なども、将来、介護が必要な状態にならないよう、いきいきルームを利用することができます。

利用の際は、地域包括支援センターの専門員に介護予防ケアプランを立ててもらい、それに沿って、一人ひとりの体力や生活に合った運動を指導していくことになります。

ただし、介護認定を受けている人は、原則として利用できません。まずは、相談してください。

相談先 健康課介護予防担当

(501)1315 FAX(501)0051

利用料金・時間

会員種別		料金(1回2時間まで)	利用日	利用時間
いきいき会員	65歳未満	4回券 1,400円	月～土曜日	午前9時～午後7時
	65歳以上	4回券 1,000円		
フリー会員	65歳未満	1回 400円		正午～午後7時
	65歳以上	1回 300円		

※利用料金と時間を変更しました。ご理解とご協力をお願いします。

利用申込・問い合わせ先 いきいきルーム(昇町1-120いきいきプラザ内)
(501)1162 FAX(501)0051

ゴールデンウィーク期間中

ごみ収集休み

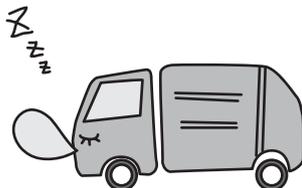
5月3日～5日は、ごみの収集をお休みします。

この期間中にゴミを出すと、ネコやカラスに食べ荒らされたり悪臭が発生したりするなど、周囲に大変迷惑がかかります。

ご協力をお願いします。

問い合わせ先 ごみ減量推進課

☎(584)1111 FAX(584)1147



市からの
お知らせ

健康増進と農業への理解

市民農園の入園者を募集

市は、生産調整水田を、市民農園として、市民の皆さんにあっせんしています。

今回、農園の一部に空きが出ましたので、入園者を募集します。

場所・区画数(申込多数の場合抽選)

天神山(天神山1-28) 1区画

上白水(上白水1068-1) 2区画

下白水北(下白水北1-28) 2区画

下白水南(下白水南5-76) 4区画

昇町(昇町2-94) 1区画

弥生(弥生1-36) 3区画

小倉(小倉3-65-1) 1区画

春日(春日2-126) 3区画

惣利(惣利2-74) 2区画

入園期間 決定日～平成19年3月31日

平成23年3月まで、年単位で更新が可能です。

利用料 年間5,000円

申込方法 5月8日(必着)までに、往復ハガキに希望農園の地区名、住所、氏名、電話番号(復信面にも住所・氏名)を書いて送る

抽選にもれた場合は、平成19年3月31日まで補欠者として登録します。

申込・問い合わせ先 地域づくり課商工農政担当

☎(584)1111 FAX(584)1153

住みよいまちづくりのために活用

福岡県西方沖地震災害義援金

昨年発生した、福岡県西方沖地震災害。全国から、福岡県にたくさんの義援金が寄せられ、県内の各市町村に配分されました。

春日市は、この配分された義援金の一部を、災害認定していた11人(住居半壊1人、重傷10人)に対し、3月末に、災害見舞金として交付しました。

残金については、「春日市市民防災対策活動等支援基金」に積み立てて、今後、市民の防災対策活動や被災した市民の生活再建などの支援に使う予定です。

市民の皆さんが安心して生活できる、安全で住みよいまちづくりのために活用していきます。

春日市義援金配分額総額 1,322万6,618円

内訳

災害見舞金 60万円

基金積立 1,262万6,618円

問い合わせ先 行政管理課

☎(584)1111 FAX(584)1145



気軽に相談してください

私たちのまちの民生委員・児童委員

私たちのまちには、地域住民の相談相手になるなど、福祉の増進のために活動している「民生委員・児童委員」と、児童福祉問題を専門に活動する「主任児童委員」がいます。

委員は、秘密の厳守が法律で義務付けられていますので、福祉に関する悩みがある人は、気軽に相談してください。民生委員・児童委員の役割

社会調査

日ごろから住民の生活実態や福祉需要を把握する。

相談

地域住民が抱える問題に、相手の立場に立ち、親身になって相談に応じる。

情報提供

社会福祉の制度やサービスの情報を、住民に的確に提供する。

連絡通報

住民が必要な福祉サービスが受けられるよう、関係行

政機関に連絡し、適切な対応を促すためのパイプ役に努める。

調整

住民への適切なサービス提供を支援する。

生活支援

住民の求める生活支援活動を行い、体制をつくる。

意見具申

問題点や改善策を取りまとめ、必要に応じて「民生委員・児童委員協議会」を通して関係機関に意見を提出する。

友愛訪問活動を行います

民生委員や児童委員の活動を、もっとよく知ってもらうために、5月12日から31日に、高齢者の家庭などへの訪問やPRカードの配付を行います。

問い合わせ先 福祉計画課地域福祉担当

☎(584)1111 ☎(584)3090

お忘れなく

犬の登録・狂犬病予防注射

狂犬病予防注射

狂犬病予防のため、飼い犬の集団注射を行っています。生後91日以上の子犬には、毎年必ず予防注射を受けさせてください。

なお、犬の体調不良などで今回受けられなかった場合は、後日、かかりつけの動物病院で受けさせましょう。

注射料金 3,050円(動物病院の場合は異なる)

犬の登録

生後91日以上の子犬は、市に登録しなければなりません。一度登録すれば一生有効で、集団注射の際にも受け付けます。

登録手数料 3,000円

問い合わせ先 環境課生活環境担当

☎(584)1111

☎(584)1147



■狂犬病予防注射日程

期日	時間	場所
5月15日	午前9時20分～9時55分	桜ヶ丘公民館
	午前10時10分～10時45分	岡本公民館
	午前11時～11時30分	弥生公民館
	午後1時20分～2時20分	下白水南公民館
	午後2時35分～3時35分	泉公民館
5月16日	午前9時10分～9時30分	春日公園公民館
	午前9時45分～10時45分	ちくし台公民館
	午前11時～11時30分	浦の原集会場
	午後1時20分～2時30分	天神山公民館
	午後2時45分～3時30分	白水ヶ丘公民館
5月17日	午前9時20分～9時45分	千歳町公民館
	午前10時～10時25分	日の出町公民館
	午前10時40分～11時30分	須玖北公民館
	午後1時20分～2時5分	須玖南公民館
	午前2時20分～3時20分	ふれあい文化センター第4駐車場

TOPICS(1)

全国大会出場を報告

少年野球 春日ビッグスタース

第

36回日本少年野球春季大会(小学生の部)への出場を決めた春日ビッグスタースが、3月17日、井上市長へ大会出場の報告のため、市役所を訪れました。

同チームは、3月上旬に行われた同大会の県大会に出場。汐井球場(福岡市東区)で行われた決勝戦では、福岡ニュースタースとの激戦を5対3で制し、見事に全国大会への切符を手に入れました。

井上市長を前に、同チーム主将の大槻俊貴さんは、優勝目指して、一生懸命頑張ります。応援よろしくお願ひします」と力強くあいさつしました。

同チームでは部員を募集しています。対象は小学3〜6年生です。問い合わせは井川(☎5010123)まで。



TOPICS(2)

交通モラル・マナーの向上

交通安全を街頭啓発

春

の交通安全県民運動(4月6日〜15日)の一環として、4月6日、西鉄春日原駅前交通安全街頭啓発が行われました。

「交通安全」と書かれたたすきをかけた井上市長や春日市交通安全指導員、筑紫野署員や西鉄電車の駅員などが、チラシなどを配布。通勤・通学中の人々に交通モラル・マナーの向上を呼びかけました。

また、街頭啓発終了後、筑紫交通安全協会から、今年度小学校に入学する児童たちへ、ランドセルカバーが贈呈されました。受け取った教育長は、皆さんの日々のご尽力には大変感謝しています。これからも、ぜひ、子どもたちの安全を見守ってください」と感謝の意を表しました。



TOPICS(3)

楽しい演奏に心ウキウキ

ラスカルズ ミニコンサート

春

日シティーユースマーチングバンドラスカルズが、3月29日、須玖児童センターの「ぼうけんまる祭り」にゲスト出演。ミニコンサートを行いました。

演奏したのは、「ミッシェンインポツシブル」のテーマ曲や、「ひよっこりひょうたん島」など計11曲。おなじみの曲が流れると、子どもたちはリズムをとって踊り出したり、大盛況のコンサートとなりました。

小学生を中心に活動しているラスカルズ。今回のゲスト出演のほか、学童保育チャイルドクラブの入所式や、まどかぴあ(大野城市)での音楽会など、地域の皆さんに「音楽を愛する心」を養ってもらったため、活動に励んでいるそうです。

(広報レポーター 福山正美)



情報ひろば INFORMATION

春日市役所

☎ 584 1111

www.city.kasuga.fukuoka.jp



「あそびの日」キャンペーン ドッジボール大会

小学生が対象です。やわらかい
フリスビーを使ったドッジボール
を楽しみませんか。

日時 5月13日

午前10時～正午

場所 勤労青少年ホーム2階体育

室(大谷6-28)

参加費 一人300円(保険料、景
品代として)



定員 50人(申込先着順)

申込方法 5月10日 までに、電

話かファックスで、氏名学
年、電話番号を伝える

当日は、上靴を持ってきてく
ださい。

申込・問い合わせ先 春日市レク

リエーション協会事務局
合原

☎ (592)6609(☎兼用)

施設を見学しませんか 県政パス・アプローチ号

県内に居住する18歳以上の人を
対象に、県内の施設の見学会を行
います。参加は無料です。

日程・行先

6月6日

農業総合試験場八女分場 工

業技術センター 生物食品研究所

6月9日

県立美術館 県警察本部など

6月13日

筑豊緑地 平成筑豊鉄道

6月16日

県警察本部 大濠公園能楽堂

など

定員 各45人程度(応募多数の場

合抽選)

応募締切 5月26日

集合場所や申込方法など、詳

しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 県総務部県民情報

広報課広聴係

☎ (643)3103

FAX (643)3107

approach@pref.fukuoka.lg.jp



一緒に汗を流しませんか 春日市ソフトテニス大会

市内に居住または通勤・通学す
る高校生以上の人や、市ソフトテ
ニス連盟に所属する人が対象で
す。この大会の成績は、県民大会の
春日市代表選手を選考する際の参
考にします。

日時 5月28日(雨天時6月11

日)

午前9時～午後5時(予定)

(受付 午前8時30分)

場所 市民スポーツセンターテニ

スコート(大谷6-28)

種目 一般男子ダブルス 一般

女子ダブルス

参加料 1組2000円(高校生

は半額)

申込方法 5月15日 までに、E

メールがファックスでペア

の住所、氏名、年齢、勤務先

(学校名)、電話番号を伝え

る

ペアがいない人は問い合わせ

てください。

申込・問い合わせ先 同連盟 宮

本

☎ (582)6286(☎兼用)

api@bunbun.jp

参加者募集

市長杯バドミントン大会

市内に居住または通勤・通学す
る中学生以上の人や、市バドミン
トン協会に所属する人が対象で
す。

日時 5月21日

午前9時15分～午後5時

(受付 午前9時)

場所 市民スポーツセンター2階

競技場(大谷6-28)

種目 一般男子シングルス 一

般女子シングルス 一般男

子ダブルス 一般女子ダブ

ルス各A・B・C・D級)

参加者数によって種目を変更

する場合があります。

参加費 一人一種目1000円

(高校生以下は800円)

申込方法 5月11日(必着)まで

に、ハガキがファックスに

住所、氏名(ふりがな)、電話

番号、年齢(学生は学年も)、

性別、出場種目(ランク)を

書いて送る

申込・問い合わせ先 同協会

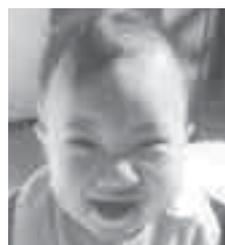
波多野静子(〒816-0824

小倉2-49-13)

☎ (575)5606(☎兼用)



よしいちけん
吉市健都ちゃん(春日)
平成17年5月1日生



やましたこうへい
山下晃平ちゃん(若葉台西)
平成17年5月25日生



ちばここあ
千葉心愛ちゃん(昇町)
平成15年5月13日生



はたえとうま
波多江真ちゃん(原町)
平成16年5月24日生

春日市弓友会
初心者弓道教室

対象 市内に居住または通勤・通学する高校生以上の人
日時 5月20日・7月22日の毎週土曜日(計10回)
午後1時30分～4時
場所 市民スポーツセンター弓道場(大谷6-28)
定員 20人(申込多数の場合抽選)
参加費 2,500円(保険料・消耗品代として)
運動できる服装で、白靴下を持ってきてください。道具は無料で貸し出します。
申込方法 5月10日(必着)までに、ハガキに住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号を書いて送る
申込・問い合わせ先 同会 西村(にしむら) (〒816-0824小倉2-78) ☎(571)1875



口腔保健センターちくし
歯科休日急患診療

日曜日や祝日などの歯科急患診療は、口腔保健センターちくし休日急患歯科診療所で行っています。なお、診療は、急な歯痛などで応急処置が必要な場合のみです。
診療時間 午前9時～午後4時
場所・問い合わせ先 同診療所 春
日原北町1-3-6 筑紫歯科医師会館内) ☎(571)0118

気軽に相談してください
栄養相談

日時 5月9日・30日
午後2時～5時
場所 いきいきプラザ(昇町1-120)
予約が必要です。なお、都合のつかない人も連絡してください。
予約・問い合わせ先 健康課 ☎(501)1134
FAX(501)0051

「のぼり窯コース」を歩こう
健康ウォーク

体力に合わせて7kmと4・5kmの2コースから選べます。

日時 5月9日(雨天中止)
午前9時15分～11時30分
(受付 午前9時～)
集合場所 いきいきプラザ2階ロビー(昇町1-120)
タオルと水筒を持って、歩きやすい服装と運動靴で参加してください。
問い合わせ先 健康課 ☎(501)1134
FAX(501)0051

福岡徳洲会病院
健康教室

期日・テーマ
5月12日 コレストロール中
性脂肪が高いといわれたら??
高脂血症の食事について
5月19日 おりものについて
5月26日 嚔下障害について
時間 午後2時30分～3時30分
場所 同病院センター6階講堂(須玖北4-5)
参加費 無料
問い合わせ先 同病院健康管理センター ☎(573)6622
FAX(572)0633

春日イーグルス
3B体操教室

40歳以上の男女が対象です。ボールなどの用具を使い、楽しく健康体操をしてみませんか。

日時 毎週月・水曜日
午前10時～11時30分
場所 白水大池公園管理棟2階(下白水209)
参加費 月額3,150円(別途、入会金や保険料などが必要)
申込方法 電話かファックス、Eメールで氏名、年齢、住所、電話番号を伝える
申込・問い合わせ先 NPO法人 春日イーグルス ☎(595)5197(☎兼用)
eagles@ac.sl.np



県母子寡婦福祉連合会
夜間法律相談

母子・父子家庭の人と寡婦が対象の無料法律相談です。
期日 5月9日・23日、6月13日・27日、7月11日・25日
時間 午後6時30分～8時30分
相談時間は1人30分間です。
場所 同会事務所 原町3-1-7 クローバープラザ6階)
定員 各4人(申込先着順)
申込方法 相談日前日までに、電話かファックスで氏名と電話番号を伝える
申込・問い合わせ先 同会 ☎(584)3922
FAX(584)3923

7月生まれの
赤ちゃん募集中

赤ちゃんが大きく写っている写真(裏に赤ちゃんの氏名、ふりがな、生年月日、住所、電話番号を記入)を「市報かすがお誕生日おめでとう係(〒816-8501春日市役所)」に郵送してください。対象は3歳までで、6月1日までの到着分の中から抽選で決定します。



こじまみお
小嶋美桜ちゃん(原町)
平成17年5月9日生



くらちみこと
倉智心琴ちゃん(光町)
平成16年5月24日生



すみよしゆうき
住吉優希ちゃん(下白水北)
平成16年5月11日生



ふじの ゆう
藤野 佑ちゃん(下白水北)
平成17年5月9日生

**春日市献血推進協議会
献血にご協力を**

治療に必要な血液は、すべて献
血で賄われています。

みなさんの善意で成り立ってい
る献血にご協力をお願いします。

日時 5月15日

午前9時30分～午後0時30
分、午後1時30分～4時

場所 市役所ロビー

問い合わせ先 同協議会市福祉

計画課内)

☎(584)1111

☎(584)3090



**看護の心をみんなの心に
看護の日のつどい**

県は、看護の心やケアの心を分
かち合ってもらうため、看護の日
のつどいを行います。

入場は無料です。

日時 5月13日

午後1時～4時

場所 パピヨン24ガスホール福

岡市博多区千代1-17-1

内容

看護職員知事表彰

ふれあい看護体験発表

J・O・Y倶楽部コンサート

講演「生きる力の灯火となれ」

講師 見城美枝子さん エッセ

イスト)

健康相談

看護師進路相談など

定員 500人程度(当日先着順)

問い合わせ先 県保健福祉部医療

指導課看護指導係

☎(643)3276

☎(643)3277

**筑紫保健福祉環境事務所
思春期精神保健福祉相談**

専門医が、思春期のさまざまな
悩み相談に応じます。家族からの
相談も受けま。

相談は無料で、秘密は厳守しま

す。悩みがある人は、気軽に相談し

てください。

相談日 毎月第1・3月曜日

相談時間 午前9時30分～午後2

時30分(第3月曜日は11時



30分まで)

場所 同事務所相談室(大野城市

白木原3-5-25)

予約方法 事前に電話で予約する

予約・問い合わせ先 同事務所保

健福祉課

☎(513)5585

☎(513)5598

**障害者のためのスポーツ・
レクリエーション教室**

障害児親子水泳教室(身体)

対象 3歳～小学4年生の身体

障害児とその保護者

日時 5月23日～7月11日の毎

週火曜日(計8回)

午後5時30分～7時

定員 10組

申込期限 5月16日

○障害児親子水泳教室(知的)

対象 3歳～小学4年生の知的

障害児とその保護者

日時 5月24日～7月12日の毎

週水曜日(計8回)

午後5時30分～7時

定員 10組

申込期限 5月17日

障害児親子体操教室

対象 知的障害児とその保護者

日時 6月3日、7月8日、

8月12日、9月30日、

10月28日、12月16日、

平成19年1月13日、2

月17日、3月10日(計

9回)

午前10時30分～正午

定員 10組

申込期限 5月22日

知的障害者水泳教室(初級・中

級)

対象 小学5年生以上の知的障

害者

日程 5月27日～7月15日の毎

週土曜日(計8回)

時間

初級 午後1時10分～3時

中級 午後3時10分～5時

定員 各20人

申込期限 5月18日

身体障害者水泳教室

対象 中学生以上の身体障害者

日時 5月27日～7月15日の毎

週土曜日(計8回)

午前10時～正午

定員 20人

申込期限 5月18日

中高生水泳教室

対象 中学生・高校生の障害者

日時 7月25日～28日、8

月1日～3日(計7

回)

午前10時～正午

定員 20人

申込期限 7月10日

バスケットボール教室(初級)

対象 中学生以上の知的障害者

日時 6月23日、7月7日、

8月18日、9月29日、

10月27日、12月1日、

15日、平成19年1月26

日、2月16日(計9

回)

午後6時30分～8時30分

定員 15人

申込期限 6月12日

ハンドサイクル教室

車イスにハンドサイクルを取

り付けた手で回して走る自転

車のようなものです。

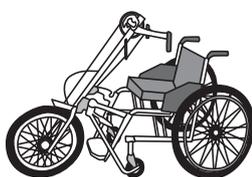
対象 車イス使用者

日程は、参加者と個別に調

整します。なお、この教室につ

いては、随時、参加者を募集し

ています。



場所 クローバープラザ(原町3

1-1-7)

参加費 各500円(傷害保険料

など)

申込方法 ファックスまたは直

接窓口にて、申込書と健康

チェック票を提出する

申込多数の場合は抽選しま

す。なお、申込書などは、市福祉

支援課とクローバープラザにあ

ります。

申込・問い合わせ先 福岡県障害

者スポーツ協会クロー

バープラザ内)

☎(582)5223

☎(582)5228

ひまわり会 パーキンソン病交流会

パーキンソン病の患者とその家族が対象です。参加は無料です。

日時 奇数月の第3火曜日

午後2時～4時

場所 筑紫総合庁舎2階大会議

室 大野城市白木原3-1-5

25)

申込方法 事前に、電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 筑紫保健福祉環境事務所健康増進係

☎(513)5583

☎(513)5598



参加者募集 離乳食教室

6～8カ月の子どもがいる保護者を対象に、離乳中期以降の離乳食の作り方や進め方を教えます。

託児300円(も行います)。

日時 5月19日

午後1時30分～3時30分

(受付 午後1時～)

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

120)

定員 30人(申込先着順)

持ってくるもの 母子健康手帳

エプロン 三角巾 託児に必要な道具(名前を書いた)

参加費 200円(実習材料費)

申込方法 5月1日～12日

に、電話かファックスで氏名、電話番号、子どもの生年月日、託児の有無を伝える

る

申込問い合わせ先 健康課

☎(501)1134

☎(501)0051



活動を応援します 環境保全活動事業補助金制度

市は、環境保全に関する学習会や講演会、調査・啓発活動などを行う団体に、その活動の費用を補助します。

対象 市内を中心に活動し、次のすべてに該当する団体

春日市環境基本条例の趣旨に沿って活動している

5人以上の団体で、代表者がいる



る

事務を行う場所がある

規約などがあり、経理などを的確に行っている

政治活動や宗教活動、営利を目的としていない

対象活動 自然保護 保全活動

緑化活動 水辺環境の整備・活用 環境美化活動

ごみの減量活動 リサイクル活動 啓発活動 講演会の開催 観察会の開催 広報紙の発行など

補助額 5万～30万円

応募期限 6月30日 まで

応募方法など詳しくは問い合わせください。

計画担当

☎(584)1111

☎(584)1147

利用料を助成します
水源地の研修施設

「たかき清流館(朝倉市)や、ひびきの郷(大分県日田市)」で体験学習や環境学習を行う団体に、費用の一部を助成します。

対象 福岡都市圏住民で構成した5人以上の団体

「福岡都市圏」とは福岡市とその周辺の4地域(宗像・粕屋・筑紫・糸島)計19市町のことです。

助成内容 宿泊や研修室借り上げ、体験学習や食事にかか

る料金の一部

申請受付 5月1日～

施設利用料金や助成金額、定員など、詳しくはホームページか、市政管理課にあるチラシを見てください。

問い合わせ先 福岡都市圏広域行政事務局

☎(733)5004

☎(733)5005

<http://www.fukuoka-tosiken.jp/>

回収します
残った旧指定ごみ袋

ごみ処理費用有料化に伴い、4月から指定ごみ袋が変わりました。そこで、家庭に残った旧指定ごみ袋がごみにならないよう、回収します。ご協力お願いします。

なお、旧指定ごみ袋10枚種類・大きさ関係なし)につき、新しい「燃えるごみ指定袋(大・45ℓ)」と交換します。

期間 6月1日～平成19年3月31日

時間 午前8時30分～午後5時

回収場所 市役所ごみ減量推進課 西出張所(昇町1-120)

西出張所は、土・日曜日、祝日も回収します。

問い合わせ先 ごみ減量推進課

☎(584)1111

☎(584)1147



仲間づくり場プロジェクト そば打ち教室

春日まちづくり支援センターは、「仲間づくり場プロジェクト」の第1弾として、そば打ち教室を行います。

そば打ちをみんなで学び、打ちたての十割そばを食べながら、楽しく仲間づくりをしませんか。

日程 5月・6月の第2・4土曜日(計4回)

時間 午前10時～午後0時30分

参加費 4000円(材料費込)

毎回、一人5人前のそばを打ち、4人前を持って帰ることができます(そばつゆ付き)。

持ってくるもの エプロン 三角巾(バンダナ) そばを持つる容器

定員 10人(申込先着順)

申込方法 5月11日(必着)までに、電話かファックス、Eメール、ハガキで住所、氏名、電話番号を伝える

☎(589)3388

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

お詫びと訂正
学びすと春日・英会話教室

市報がすが4月15日号12ページ「学びすと春日・英会話教室」の問い合わせ先「同教室梅山さん」の電話番号に誤りがありました。お詫びして訂正します。

正 ☎(582)0839

問い合わせ先 情報政策課情報公開
開広報担当

☎(584)1111
☎(584)1142

春日・大野城 那珂川消防本部
救命講習会

春日市・大野城市・那珂川町に居住または通勤・通学する、中学生以上の人が対象です。人工呼吸法や心臓マッサージ、AED(自動体外



式除細動器)などの応急処置が学べます。受講は無料です。

日時

普通救命講習

6月4日

午前9時30分～午後0時30分

上級救命講習

6月18日

午前9時～午後5時

上級救命講習は、筆記・実技試験も行います。

場所 同消防署 春日2-2-1
定員 各30人(申込先着順)

申込方法 電話かファックスで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同消防本部

救急係

☎(584)1199

☎(584)1200

初心者や親子の参加も歓迎
やきもの作り教室

手びねりのやきもの作りで、古代の陶人気分を味わいませんか。作った作品は、窯で焼いて、後日お渡しします。

日時 6月10日

午前9時30分～11時30分

午後1時30分～3時30分

は課題作陶で、今月は銘々皿を作ります(小学生以上が対象)。

場所 のぼり窯体験広場 白水ヶ



丘1-1-4

参加費(材料費) 粘土700gあたり300円

定員 各15人(申込多数の場合抽選)

申込方法 5月10日～26日までに、電話かファックスまたは直接窓口で住所、氏名、電話番号、年齢、小学生以下のみ、希望時間、かを伝える

小学生以下の子どもは、保護者同伴で参加してください。

申込・問い合わせ先 奴国の丘歴史資料館(岡本3-57)

☎(501)1144

☎(573)1077

楽しく学びませんか
春日文化講演会

「食育を楽しむ」

日時 5月27日

講師 藤野真紀子さん(料理研究家)

「ギターと笑いの元気説法」

日時 6月9日

講師 渡辺紀生さん(曹洞宗大)

悲山向陽寺住職)

時間 午後7時～8時30分

(開場 午後6時30分)

場所 ふれあい文化センターサン

ホール(大谷6-24)

入場料 2000円

2枚つづりの入場券は、3,500円で販売します。

定員 各250人(当日先着順)

問い合わせ先 同講演会実行委員会 大津

☎(501)2881

☎(501)2862

受講生募集
中央公民館くらしの教養講座

くらしに役立つ公開講座です。託児(300円・先着10人)や手話通訳(要約筆記)も行います。

日時 5月17日

午前10時～正午

場所 ふれあい文化センター大会

演題 「身近な犯罪から身を守るために」春日市民が今できること

講師 地域づくり課職員

託児を希望する人は、5月10日までに電話かファックスで申し込んでください。

託児申込・問い合わせ先 社会教育課公民館担当

☎(575)4121
☎(593)7380

国保

海外療養費

国民健康保険被保険者が、海外渡航中に医療機関で治療を受けた場合、申請をすると、保険の適用範囲内で払い戻しが受けられます(治療目的での渡航を除く)。

できるだけ、渡航の際は、国民年金課窓口にある申請書を持っていきましよう。

申請に必要なもの

療養費支給申請書

診療内容明細書

領収明細書

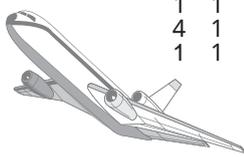
書類が外国語で書かれている場合は、日本語の翻訳文(翻訳者の氏名、連絡先を記載)を添えてください。

詳しくは問い合わせてください。

申請・問い合わせ先 国保年金課

☎(584)1111

☎(584)1141



福岡県看護協会 訪問看護師養成講習会

訪問看護師を養成するための講習会です。

対象 訪問看護に従事している、または、従事しようとしていて、看護実務経験が3年以上ある人

日程 6月27日～8月29日のうち28日間

場所 福岡県看護等研修センター1 (福岡市中央区赤坂1-14-5)

受講料 3万6750円(資料代を含む)

同協会会員は、2万6250円です。

申込締切 5月15日

詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 同協会福岡県ナースセンター

☎(714)52003
☎(725)0988



4月から利率を変更 中小企業事業資金を融資

市は、市内の中小企業に、金融機関を通して、事業資金を低利で融資しています。これは、経済活動の

促進と経営の安定のために行っているものです。

なお、この制度を利用した場合の県信用保証協会の保証料についても、完済後に補助します。

融資限度額 1000万円

利率 年利1.85%(0.05%減)

返済期間 5年以内(融資額が500万円以上の場合7年以内)

申込方法など、詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 春日市商工会

☎(581)1407
☎(575)0702

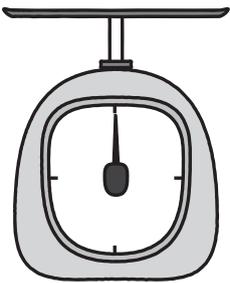
取引・証明用のはかり 定期検査を行います

計量法に基づき、2年に1回の計量器の定期検査を行います。

取引や証明に使っているはかりがある事業所は、必ず受けてください。

日程 5月24日・25日

時間 午前10時～正午、午後1時～3時



場所 春日市商工会館1階研修室 (伯玄町2-24)

手数料

はかり 一台500円～2200円

おもり・分銅 一個10円

持ってくるもの

通知書(ハガキ)

問い合わせ先 地域づくり課商工農政担当

☎(584)1111
☎(584)1153

住宅耐震改修 固定資産税を減額

地方税法の改正に伴い、住宅を耐震改修する場合は、一定期間、改修家屋に係る固定資産税の1/2を減額する制度ができました。

この制度を受けるには、申告が必要で、改修後3カ月以内に申告してください。

対象 昭和57年1月1日以前からの住宅で、工事費30万円以上の耐震改修を行う家屋

減額対象となる床面積は、1戸あたり120㎡までです。

減額期間

平成18年～21年に改修 3年間

22年～24年に改修 2年間

25年～27年に改修 1年間

申告に必要なもの
申告書
現行の耐震基準に適合すること

を、建築士などが証明する書類(耐震基準適合証明書)

領収書などの写し

申告書は、税務課にあります。詳しくは問い合わせてください。

申告・問い合わせ先 税務課資産

税担当

☎(584)1111
☎(584)1141

市民の国際交流を応援 国際交流事業補助制度

市は、国際交流活動を行っている5人以上の市民グループに、活動経費の一部を補助しています。

7月～9月に事業を予定している補助を希望する団体は、5月中に申請してください。

なお、10月以降に行う事業についても、随時相談や申請を受け付けています。

対象事業 文化・スポーツを通じた国際交流活動 国際交流ボランティア活動

補助金額 活動経費の1/3～1/2を補助(上限30万円)

問い合わせ先 地域づくり課

☎(584)1111
☎(584)1153

受験しませんか 平成18年福岡県保育士試験

試験日・場所

筆記

8月2日・3日

東海大学福岡短期大学 宗像市田久(1-9-1)

九州女子大学 北九州市八幡西区自由ヶ丘(1-1)

実技

10月15日

第一保育短期大学・第一経済大学(大宰府市五条3-11-25)

願書受付期間 5月8日～19日(消印有効)

実施要項の請求期限は、5月12日(消印有効)です。請求方法など、詳しくは問い合わせください。

問い合わせ先 全国保育士養成協議会保育士試験事務センター

☎0120(4194)82

✉shiken@hojokyo.or.jp

http://www.hojokyo.or.jp





子育て広場で遊ぼう！

児童センターでは、乳幼児やお父さんお母さんのための広場「子育て広場」を行っています。ぜひ遊びに来てください。

ヨチヨチ広場(0~1歳向け)

お父さん・お母さん同士の交流を図りながら、ふれあい遊びなどで楽しく遊べます。

親子サロン(0~3歳向け)

手作り玩具や木製玩具などで自由に遊べます。

ニコニコくらぶ(2~3歳向け)

工作や運動、音楽を交えた遊びや、お話会などをを行います。

詳しくは、各児童センターにお問い合わせください。



5月 行事予定表	すく 須玖児童センター	ひかりまち 光町児童センター	けかつ 毛勝児童センター
	☎(573)2431 FAX(584)7739 須玖南2-120(すくすくプラザ内)	☎(501)7014(☎兼用) 光町2-180-4	☎(581)5614(☎兼用) 大土居1-38
9日(火)		すくすく育児相談 午前10時~11時30分	
10日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時~5時 雨天中止		
13日(土)	おはなしはじまるよ◎ 午前11時~11時30分	遊びの出前児童センター 午前10時~11時 午前11時~正午 各10人、200円、場所:春日野小学校多目的ホール ◎	母の日プレゼント作り 午後2時~3時30分 10人、150円 ◎
	インラインスケート教室 午後1時30分~3時、10人 ◎	母の日プレゼント作り 午後2時~3時 午後3時~4時 各10人、200円 ◎	
14日(日)	母の日プレゼント作り(ビーズアクセサリー) 午前10時~正午、10人、200円 ◎	トワイライトゾーン(フリースペース) 午後5時~6時、中学生以上	めざせオリンピック 午後2時~3時
17日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時~5時 雨天中止		
19日(金)	たのも~!道場やぶり 午後4時~5時 5歳以上		
20日(土)		道場やぶり 午後2時~3時	今日のおはなしなー!? 午後2時~2時30分
		かんたん工作&たのしいおはなし 午後3時~4時	自転車遅りの競争 午後2時30分~3時30分
21日(日)	おまたせ!トランポリン 午後4時~5時		ストラックアウト 午後2時~3時
23日(火)		おもちゃ図書館 午前10時~正午	
24日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時~5時 雨天中止		
27日(土)	おまたせ!トランポリン 午前11時~正午	光の国探検隊 午後2時~3時	遊びの出前児童センター 午前10時~正午 場所:春日西小学校フレンドホール
28日(日)	おはなしひろば(4・5・6月のお誕生会) 午後3時~3時30分	トワイライトゾーン(フリースペース) 午後5時~6時、中学生以上	かんたんクッキング(ホットケーキ作り) 午後2時~4時、12人、100円 ◎
30日(火)		おいでよ 赤ちゃん(0~1歳児向け) 午前10時30分~11時30分 場所:いきいきプラザ	
31日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時~5時 雨天中止		
子育て広場	ヨチヨチ広場(0~1歳児向け)	須玖:9日、光町:26日、毛勝:26日	午前11時~11時40分
	親子サロン(1~3歳児向け)	光町:9日、毛勝:25日	午前10時30分~ (1時間程度)
	ニコニコくらぶ(2~3歳児向け)	須玖:17・18・19・24・25・26日、光町:11・17・19・24日、毛勝:10・18・19・24・31日	
	ルンルン広場(2~3歳児向け)	毛勝:11日(上白水公民館)	午前11時~11時40分
伝言版	<p>■している行事は、幼児も参加出来ます。保護者同伴で遊びに来てください。 表中の金額は参加費(材料代や交通費)です。 ◎は申し込みが必要な行事です。5月2日 午後5時以降に申し込んでください。(電話可・小学生以上は本人が申込) なお、申し込みは1人1行事までとし、行事によっては市外の方は参加できない場合があります。 天候により、中止または内容を変更することがあります。お問い合わせください。</p>		
開館時間	午前10時~午後5時	休館日	1日、3日、4日、5日、8日、15日、16日、22日、29日

チャレンジ精神あふれる学校に

白水小学校 さねふじ こういち 實藤 浩一校長



4月に開校した白水小学校。その初代校長に着任したのが、實藤校長です。「室内の明るさに驚きました。また、さまざまな施設や設備が充実していることにも。これから楽しい教育活動が実践できそうな、うれしい予感がしました」と、實藤校長は、初めて校舎に足を踏み入れ

たときの感想を話します。木の香りがする校舎は、随所に採光の工夫が施され、とても温かい印象となっています。また、バリアフリーはもちろん、雨水再利用や児童コーナー、コミュニケーションなど、さまざまな設備が整っています。

實藤校長は、「地域の人と一緒に教育に取り組み、そこでのふれあいの中で、子どもたちには知恵や温かさ、敬愛の心を磨いてほしい」と地域全体で子どもたちを育てていくことへの思いを、こう語ります。学校での教育活動に協力してくれる地域の人を発掘したり、教職員自らも地域に積極的に出向いたり、地域との交流・連携を深めていきたいと考えているそうです。

とは言え、まだ第1歩を踏み出したばかりの白水小学校。まずは、子どもたちとの関係づくりに力を入れたいそうです。「のびのびと、そして自前に進む子になってほしいです。何事も、あきらめない『投げ出さない』ことが大切です。みんながチャレンジ精神あふれる学校にしていきましょ」と、實藤校長は笑顔で話していました。

白水小学校開校式

4月6日、待望の白水小学校開校式が行われ、2～6年生の児童のほか、PTAや学校関係者、地域住民が出席し、新たな第1歩を祝いました。

式典では、学校長や市長、教育委員会、来賓のあいさつのほか、新しい校歌が作曲者のピアノ伴奏により披露。初めて耳にする校歌を少しでも早く覚えようと、児童たちは一生懸命聞き入っていました。



広々とした正面玄関 公募で決定した校章
校内を周回できるフローリングの廊下 ペンチのある教室前の児童コーナー テラスに面したコミュニケーションルーム

夢や目標に胸膨らませ

市内小・中学校で入学式

4月10日に中学校、11日に小学校で入学式が行われ、小学生1,279人、中学生1,215人が、それぞれの夢や目標を胸に、新たな学校生活をスタートしました。

春日野中学校の入学式では、新しい制服に身を包んだ新入生233人が、やや緊張した様子で入場。古賀幹愛校長からは、新入生に向けて「これからの中学校生活3年間で、勉強や部活動などを通して、自分の個性を生かしながら、『学習』『心』『体』の力を伸ばしていきましょう」と、激励のあいさつがありました。

また、新入生を代表して田尻和浩さんが「目上の人に対する礼儀や態度を、しっかり身に付けます」「中学校生活中で、最高の仲間を作ります」「何事にも集中し、自ら考え、努力を重ね、成長していきます」と、誓いの言葉を力強く述べました。



打ちたて茹でたてのそばに舌鼓

そば打ち教室

4月15日、春日まちづくり支援センター「ぶどうの庭」で、そば打ち教室が行われました。これは、同センターの「ワンコイン知恵袋教室」の一つとして行われたもので、市内・外から12人が参加しました。

講師の薦田聖二さん(忽利)によるお手本披露の後、いよいよそば打ちに挑戦。「のし(生地をのばす)」の作業では、生地が途中で破れてしまったり、形がいびつになってしまったり、悪戦苦闘。しかし、講師の指導や参加者同士の助け合いのもと、全員のそばが打ち上がりました。

そしていよいよ試食。自分たちで打った、茹でたてのそばの味は格別。参加者同士、お互いのそばを食べ比べながら、おいしいひとときを過ごしました。

参加者のほとんどがそば打ち初体験。「初めての割に、上手にできた。また挑戦したい」と話していました。



市の人口	3/31 現在
総人口	109,790人 (前月比 -105)
女 55,976人	男 53,814人
世帯数	43,378世帯
転入 1,499人	出生 90人
転出 1,641人	死亡 54人

表紙の写真

4月2日に市役所で行われた「スリランカデーイン九州」の様子。当日は、駐日スリランカ大使が訪問。スリランカの津波被害への援助のお礼が述べられました。また、昼食会では、留学生が腕を奮ったスリランカ料理を参加者全員で食べました。

元気を
ぱん！！

